



インターネットでの情報提供	
提供予定日	平成24年5月16日

平成24年5月15日(火)		県政記者クラブ、高山市政記者クラブ配布資料	
担当課	担当係	担当者	電話番号
県土整備部河川課 宮川上流河川開発工事事務所工務課	河川整備	上谷 伸二 山口 公永	直通 058-272-8593(内 3733) 代表 0577-78-2211

にゅうかわ 「丹生川ダム竣工記念式典」を開催します

丹生川ダムは、高山市丹生川町折敷地^{おしきじ}地内において、荒城川^{あらかき}沿川の浸水被害の軽減、既得用水と河川に必要な水量の確保、及び高山市の水道水源の確保を目的として、昭和50年度に実施計画調査を開始し、平成元年度に建設事業に着手した後、これまで事業を進めてきました。

昨年10月には、ダム本体や管理設備等の施設整備が終了したことから、実際に貯水池に水を貯めて施設の状態を確認する「試験湛水」を実施してきました。

この試験湛水も無事に終了し、丹生川ダムは今年の出水期に先立ち運用を開始します。

そこで、この丹生川ダム建設事業の竣工を記念し、下記のとおり「丹生川ダム竣工記念式典」を開催しますので取材をお願いします。

記

- 開催日時 平成24年5月24日(木) 13:00～14:30
- 開催場所 高山市丹生川町折敷地地内 丹生川ダム管理所周辺(TEL:0577-78-2371)
- 主催者 岐阜県、高山市、荒城川流域連絡会議(会長 飛騨市長)
- 行事内容

○竣工記念式典は以下の2部構成で開催

- ・竣工式 13:00～13:40
内容：知事式辞、来賓祝辞、地元謝辞
- ・記念行事 13:40～14:30
内容：堰堤記念碑除幕、記念植樹、記念催事

5 参加予定者

- ・主催者 知事、高山市長、飛騨市長
- ・参加者数 約120人

（ 水没移転者、土地提供者
国土交通大臣(代理出席)、県選出国會議員、岐阜県議会議員
高山市議会議員、飛騨市議会議員、他関係者 ）

6 その他

○ 撮影・取材にあたってのお願い

- ・ご入場の際には、受付で必要事項を記入してください。（会場図 別添図－1）
- ・当日の配布資料は受付でお渡しします。
- ・会場内では、社名のわかる腕章等を着用してください。
- ・会場内での撮影、取材については、係員の指示に従ってください。
- ・会場周辺には駐車場がありません。駐車場は別添図－2にある駐車場を使用していただき、駐車場と会場の往復はシャトルバスをご利用下さい。
- ・駐車場へご入場の際には、係員に報道機関であることを伝えて入場してください。

《 参 考 》

■ 荒城川流域連携会議（任意団体）

（目的）地域住民が安全で快適に暮らせるよう関係機関との協働により、丹生川ダム建設をはじめとする治水、利水及び環境対策など、荒城川における地域に密着した川づくりを強力かつ積極的に推進することを目的とします。

（メンバー）会長 飛騨市長、 副会長 高山市長
顧問 岐阜県議会議員 川上 哲也議員、高殿 尚議員、洞口 博議員
会員 飛騨市議会議員、飛騨市議会産業厚生委員長、高山市議会基盤整備委員長
監事 高山市議会議員

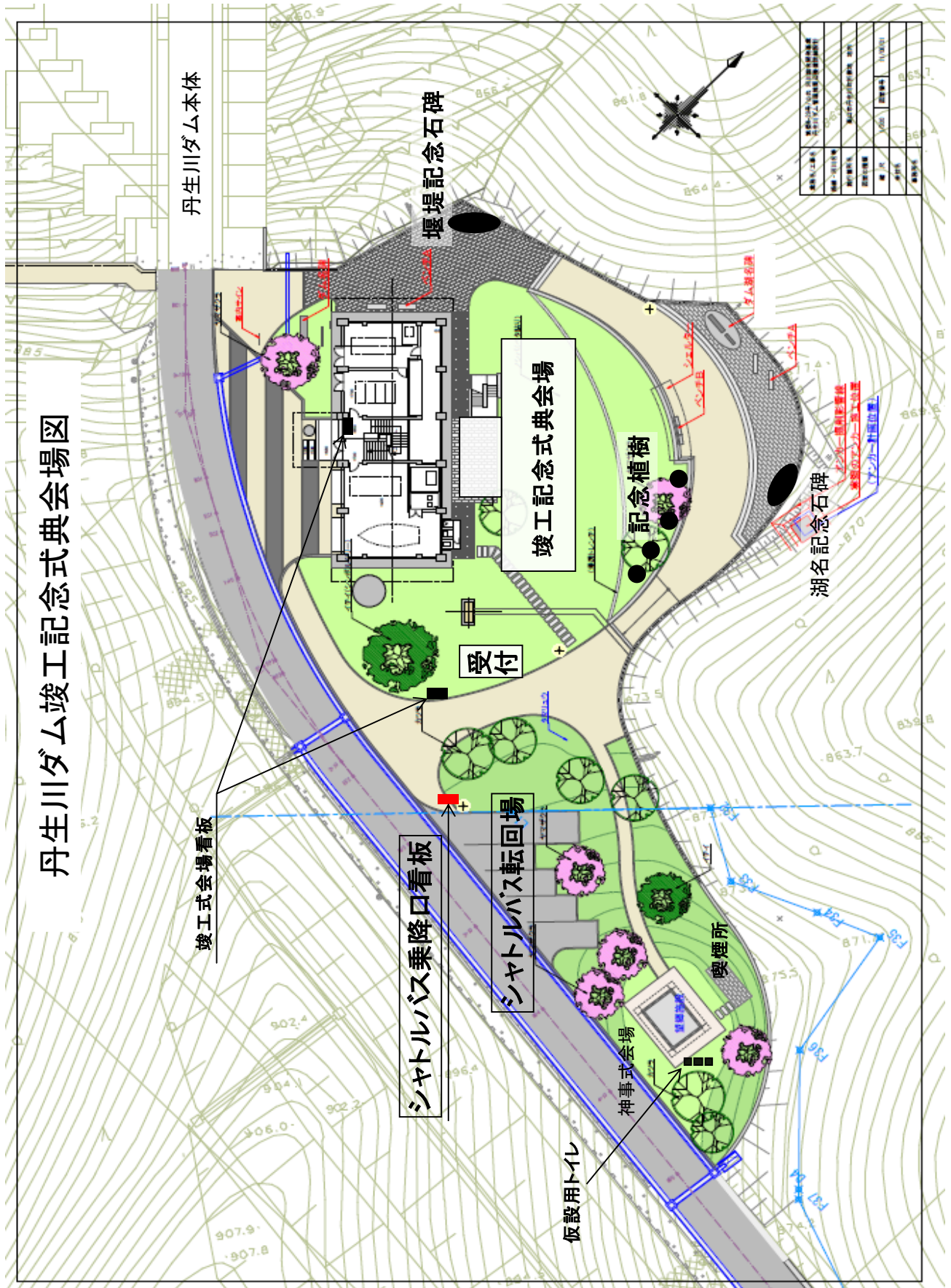
（事務局） 飛騨市基盤整備部（会長所在市）

■ 丹生川ダムの事業概要

丹生川ダムは、神通川水系荒城川の水害防止や渇水時における河川流量の安定化及び高山市への水道用水の供給を目的とする多目的ダムで、沿川住民の安全で安心な生活を守り、地域の産業経済の発展を支える施設として期待されています。

事業名	河川総合開発事業（丹生川多目的ダム）	
事業主体	岐阜県	
	共同事業者 水道事業者 高山市	
建設地点	高山市丹生川町折敷地地内	
河川名	一級河川神通川水系荒城川	
事業目的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、高山市水道用水の供給	
ダム型式	重力式コンクリートダム	
ダム諸元	堤高69.5m、 堤頂長227.0m 堤体積23.1万m ³ 、 総貯水容量620万m ³	
総事業費	約280億円（全体計画事業費）	
事業工期	平成元年度～平成24年度	
事業経緯	昭和50年度	実施計画調査着手
	平成元年度	建設事業着手
	平成2年度	工事用道路着手
	平成4年度	損失補償基準の協定締結
	平成5年度	水没移転者の集団移転完了
	平成6年度	付替道路工事着手
	平成13年度	転流工・貯水池止水工事開始
	平成15年度	本体工事開始
	平成18年度	ダム本体コンクリート打設開始
	平成22年6月	ダム本体コンクリート最終打設
	平成23年10月	試験湛水開始
	平成24年4月	試験湛水終了

丹生川ダム竣工記念式典会場図



丹生川ダム竣工記念式典 式典会場・祝賀会場 案内図

